

オープンAIライブセミナー

チャットGPTを知る、使う、生かす【オンライン開催】

報道各位

さまざまな業界で、対話型人工知能（AI）「チャットGPT」に代表される生成AIを活用する動きが広がっています。インターネット上の膨大な情報を基に文章や画像などが作成でき、業務の大幅な効率化につながると期待されています。

また、国内に6,500万人を超える利用者がいる動画投稿サイト・ユーチューブを使いこなし、農家の知恵や農村の営みを発信し続ける農家やJAが出てきており、AIを活用し、動画をより効率的に作成する、といった取り組みも始まっています。

そこで日本農業新聞では、「チャットGPT」や「動画」を農業ビジネスに活用するためのセミナーをオンラインで開催します。対象は農業者や農業関連団体関係者で、受講料は1人3,000円（税込み）。

◆講演内容：

講演① 日本マイクロソフト株式会社
パブリックセクター事業本部 事業開発担当部長 石綿 航生氏
農業領域におけるAI活用の可能性
チャットGPTの基礎から応用、具体的な活用事例まで

講演② インプリント株式会社 取締役社長 木村 博史氏
AI時代だからこそやってほしい！
ビジネスにおける動画活用

◆日程：下記の中からご都合に合わせてお選びください。

- ・ 6月16日（金）午後2時～4時30分
- ・ 6月30日（金）午後3時～5時30分
- ・ 7月14日（金）午後2時～4時30分

※どの日程も同一の内容となります。いずれもリアルタイム配信で、質疑応答時間を設けます。

◆詳細、申し込み：

特設ページ（URL：https://www.agrinfo.co.jp/page/chatgpt_seminar）をご確認ください。

◆お問い合わせ：

株式会社日本農業新聞 デジタルイノベーション室（E-mail：dinv@agrinfo.co.jp）

◆日本農業新聞について

日本農業新聞は国内唯一の毎日農業専門紙です。1928年に創刊した「市況通報」を前身とし、95年以上にわたって農業の専門情報を伝えてきました。販売部数は、農業専門紙として国内最大の30万部。食と農の総合情報メディアとして、多メディア展開を加速します。